



街を照らす
幻想の灯り

芭蕉元禄大垣イルミネーション 12月25日まで

大垣の冬を彩る「芭蕉元禄大垣イルミネーション」が開幕し、約20万球の電飾が中心市街地を華やかに照らし出しています。

11月30日、大垣公園で点灯式が行われ、今年のイルミネーションの幕開けとなりました。点灯式では、北中吹奏楽部がクリスマスソングの演奏などで華を添え、数多くの来場者を魅了。続いて行われた、市民手づくりイルミネーション作品コンテストの表彰式では、10団体が表彰されました。

また、この日は、大垣市商店街振興組合連合会や市民団体による、雑炊や焼き芋、甘酒などのバザーも行われ、来場者の冷えた体を温めていました。

今年のイルミネーションは、大垣公園芝

生広場を中心に、アイデアあふれる市民手づくりイルミネーション47作品やきらめくシンボルツリーなどが飾られ、幻想的な夜の空間を演出しています=写真：上=。

また、新大橋や奥の細道むすびの地周辺には、川の流れをイメージしたイルミネーションや水門川に浮かぶ舟に電飾を設置。水面に映る輝きを楽しむこともできます。

このほか、大垣駅南口広場や北口広場、駅通りなどは樹木にも電飾が施され、期間中は光のオブジェとともに、中心市街地を輝かせています。

点灯期間は12月25日までの毎日、午後5時から9時まで。防寒対策を万全にして、皆さんおそろいで、お楽しみください。



第4回市議会定例会

補正予算など69議案を上程

12月2日、第4回市議会定例会が開会されました。

この日、会期を12月16日までの15日間と決めた後、人件費の削減などによる各会計の補正予算や、消費税率等の引上げに伴う使用料等の条例改正など69議案が一括上程され、小川市長が提案説明を行いました。

次に「70歳から74歳である者に係る一部負担金等の軽減特例措置の継続への意見書採択を求める請願」が上程され、担当委員会に付託されました。

各議案は、担当委員会で審査のうえ、最終日の本会議で採決される予定です。上程された主な議案は、次のとおりです。

- ▷平成25年度補正予算(9件)
 - 一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計、病院事業会計 など
- ▷条例関係(15件)
 - 【制定】私債権管理条例
 - 【一部改正】手数料徴収条例、市立幼稚園条例等、簡易水道の管理に関する条例、自転車等駐車場条例、駐車場条例、市営住宅条例、消防団条例、情報工房条例等、総合福祉会館条例等 など
 - 【廃止】母子生活支援施設設置条例
- ▷その他(45件)
 - 財産の取得、指定管理者の指定(39件) など



市長の
なごみメール

オーストラリア・グレンアイラ市を訪問

大垣市長 小川 敏

10月末に、フレンドリーシティ交流を続けるオーストラリア・グレンアイラ市を訪問しました。グレンアイラ市とは、大垣の市制70周年(1988年)を契機に交流が始まり、今回は、現地で行われる交流25周年記念式典に招かれての訪問となります。

10月28日、グレンアイラ市役所を訪れると、ジャイミー・ハイス市長をはじめ多くの皆さんに歓迎していただきました。ハイス市長からは「充実した交流を25年間も続けてこられたこと感謝しています」と、あたたかい言葉をいただき、大変うれしく思いました。グレンアイラ市にとっては、大垣が唯一の友好都市であり、庁舎内には「大垣ルーム」と名付けられた部屋が設けられていました。この日、大垣の名産である枡のモニュメントをお贈りしたところ、とても喜んでいただけました。写真！！

私にとって9年ぶりとなる今回の訪問では、両市の友好を深めることはもちろん、観光PRにも努め、海外の教育現場などもしっかり学ばせていただきました。中川小学校と提携を結ぶコーフィールド小学校を訪れた際には熱心な日本語教育の様子を、平野学園と交流を行っているキルヴィントングラマースクールにおいては、少人数教育により各生徒の個性と能力を引き出す授業を見学させていただきました。

私は、官民ともに進めるこうした幅広い交流が今後も続き、さらに発展できるように努力していきたいと考えています。



小川市長とハイス市長(右)